

『皆様こんにちは！ 早いもので、今年ももう師走になりました。』

木々の葉が色づき、あざやかな紅葉も本番を迎えています。と同時に、今年も残すところ、あと1ヶ月。みんなが『やり残した事はないか？』と一年を振り返るからでしょうか。この頃から世間が、何となくあわただしくなってきます。そして、朝夕の気温がグッと下がり始める季節でもあります。

心身ともに負担のかかるこの時期、カゼなどには十分ご注意ください。

さて、これまで北河内4市リサイクル施設環境保全推進連絡協議会では、協議会の開催ごとに情報発信紙『協議会だより』を発行してきましたが、今回は10月5日と25日に開催されました協議会2回分の内容をお知らせする『協議会だより 9号 10号合併号』を発行しました。

今回は主に、協議会で事務局から説明されました施設の内容について、お知らせします。



第9回協議会 次第

1. 事業の進捗状況について
2. 施設整備について
3. 協議会の運営について
4. その他

第10回協議会 次第

1. 事業の進捗状況について
2. 施設整備について
3. 建設工事に係る説明会の基本的な考え方について
4. 協議会の運営について
5. その他



下の『事業の進捗状況』で、内容の説明をしますが、先ごろ、組合から監理委託業務を受注しました(株)地域計画建築研究所(通称“アルパック”)の担当者が、今回から協議会に出席します。と事務局から紹介がありました。

『事業の進捗状況について』

事務局から、前回(第8回)の協議会以降の、事業の進み具合や、これからの予定などについて、次の様に報告がありました。

- ◎ 9月4日に監理業務委託を発注(契約)しました。
この監理業務委託は、今回の施設建設工事が設計 施工の一括発注であることから、仕様書に準じて設計がされ

ているか、設計どおりの施工をされているかなどを、専門的な立場でチェックできるよう、工事の監理業務を委託したものです。

特に、設計については、周辺住民の方々が心配される化学物質による健康被害が起きないように、専門的な見地で監理をしてもらいます。なお、今回も発注に係る入札事務は、透明性や客観性を高めるために、寝屋川市(契約課)の事務援助を受けて、同市の入札手続きに則して執行しました。

具体的には、入札指名通知を8月23日、図書配布を24日、入札を9月4日に行った結果、(株)地域計画建築研究所大阪事務所が落札し、9月5日に契約を締結しました。契約金額は18,196,500円(税込)で、契約期間はH18.9.5~H19.12.31(建設工事契約の最終日)です。

- ◎ 7月下旬から取りかかりました敷地造成工事は、特段何の問題もなく工事が進み、10月18日に寝屋川市管財課の完了検査を受けて、25日付でその検査済書が交付され、工事は完了しました。
- ◎ 今後のスケジュールは、11月中には建設工事の設計を完了し、建設工事の説明会を行った後、12月中には工事に着工していきたい。工事は平成19年12月に完了して、施設の引渡しを受け、平成20年2月から施設を稼働する予定としています。

次に今号のメイン『施設整備について』です。

施設の外観意匠のコンセプトやイメージ図、建物の平面図や機器配置図などについて、それぞれ事務

局から次のように説明がありました。

◎ 全体配置について

全体の配置については、管理棟と処理棟を別棟にすることによって圧迫感を軽減し、管理棟前を緑化して寝屋川公園との調和を図り、フェンス等の仕切りをせず、気軽に施設に立ち寄れるような配置にしています。

- ・ 管理棟は鉄筋コンクリート造3階建てで、1階は施設組合の事務所、2階は展示室、3階は会議室としています。処理棟は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建てで、ピットエリア・機械エリア・貯留エリアの3ブロックに区分しています。そして、各棟の3階部分が渡り廊下でつながっています。
- ・ 出入口は、2箇所（第二京阪道路開通後は、その副道に直接出られる専用出口を追加予定）設置することで、一般車輛と搬入車輛を分離し、施設見学者等の安全確保をしています。処理棟の場内には計量機を2ヶ所に設置し、搬入車輛の動線を一方通行にして、前面道路で渋滞等の影響を及ぼさないよう配慮しています。



◎ 建物の外観意匠について

- ・ 管理棟は、壁面をタイル張りにし、色はアースカラー(茶色系)を使用して重厚感のある仕上げにします。また、1階壁面の一部と屋上の全面を緑化し、環境に配慮をした建物としています。
- ・ 処理棟は、3ブロックを異なるイメージにすることでボリューム感を軽減し、寝屋川公園と調和を図るため、アースカラー(茶色系)をベースに彩色しています。
①ピットエリアでは、重厚で安全なイメージであるコンクリートの柱・梁を、グリッド状に強調した彩色をします。
②機械エリアでは、切妻屋根・シンメトリー(左右対称)なフレームに柱列をイメージした縦連窓を採用しています。
③貯留エリアでは、処理棟のボリュームにリズムミカルなバランスを取るために片流れ屋根を採用しています。



◎ 管理棟の概要について

- ・ 1階は、ホール・事務所・便所・エレベーター(11人乗用)を配置しています。便所とエレベーターは車椅子での利用も可能としています。
- ・ 2階は展示室で、施設の模型や啓発に係る展示物を展示します。
- ・ 3階は多目的室で、施設見学者の説明会場や組合議会、会議等に利用します。また、施設見学者が処理棟を見学するための渡り廊下があります。
- ・ 屋上は、屋上緑化を施します。

◎ 処理棟の概要について

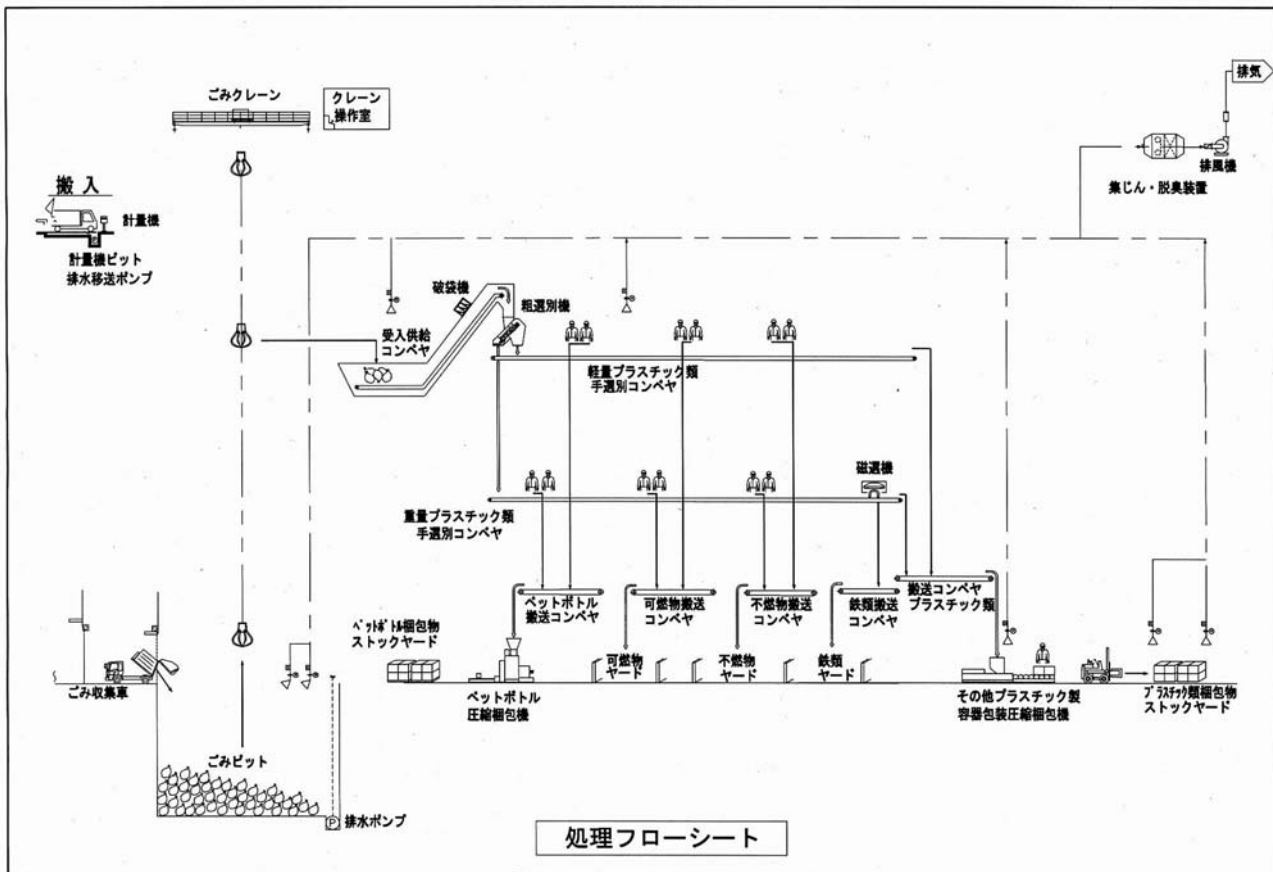
- ・ 1階ピットエリアには、搬入車輛が搬入物をピットへ投入するプラットホーム・ごみピット・受入ホッパ・バケット置場があります。プラットホームの入口は、スチールシャッターとエアーカーテンを設置して、またピットへ投入する4カ所の投入ゲートには、車輛を感知して投入時のみ開ける高速シートシャッターを設置して、臭いが施設の外に漏れないよう、対策を施しています。また、機械エリアには圧縮梱包室・その他機械室と集じん・脱臭設備室があります。集じん・脱臭設備室では、「ごみピット」「受入ホッパ」「手選別コンベヤ」「圧縮梱包機」「梱包物貯留ヤード」などの搬入物を取扱うエリアの空気をここに集めて、浄化処理をした後、排出します。貯留エリアには、プラ類成形品・ペットボトル成形品の貯留ヤードと、残渣の鉄類・不燃物・可燃物の各貯留ヤードがあります。
- ・ 2階は、搬送コンベヤ室があり、コンベヤ等の機械を設置します。
- ・ 3階は、手選別室や中央操作室、機械室のほか、見学者が管理棟の3階から渡り廊下を通して、見学できる見学者通路があり、見学者用窓から施設の様子(「受入ホッパ」、「ごみピット」、「手選別」、「磁選機」、「中央操作室」)が見学できるようにします。また、その他、作業員の休憩室などがあります。
- ・ 4階は、供給コンベヤ室(供給コンベヤと粗選別機)

とごみピット上部になります。

◎ 処理フローと機器配置について

- 搬入車両は計量機で計量後、収集した「ペットボトルとその他プラスチック製容器包装」をごみピットに投入します。搬入物はクレーンのバケットでつかんで、受入ホッパに移された後、供給コンベヤで一気に4階まで上げられます。(途中、破袋機で袋が破られます。)4階では、粗選別機で比重の重いプラスチック類(ボトル系)と軽いプラスチック類(フィルム系)に選別され、手選別コンベヤに送られます。
- 重量プラスチック類手選別コンベヤでは、手選別でペットボトル、可燃物、不燃物(びん、缶)を順に選別し、最後に磁選機で鉄類を取り除いて、重いその他プラスチック製容器包装を選別します。軽量プラスチック類手選別コンベヤでは、可燃物、不燃物を順に取り除き、軽いその他プラスチック製容器包装を選別します。それぞれ選別された物は、コンベヤで貯留ヤードと圧縮梱包機に搬送されて、ペットボトル及びその他プラスチック製容器包装は、それぞれ圧縮梱包された後、貯留ヤードで一時的保管されます。

- 外観意匠のイメージは以前に示されたよりも良くなった。寝屋川公園と調和の取れた施設になっている。
- 現設計の駐車場では狭いのではないか。
(回答：駐車場は管理棟前の5台分を計画しています。職員や作業員の通勤用の駐輪場は設けますが、駐車場は用意しません。)
- 打上川堤防敷は散策道として整備してほしい。また、転落防止用のフェンスや照明を設けるなど、全体的な整備を考えてもらいたい。
(回答：凸凹の整地は予定しています。今後、散策道としての整備については、寝屋川市とも協議しながら、検討します。)
- 施設から排出される空気のモニタリング用電光掲示板はどこに設置するのか。
(回答：現在、道路側から見やすい位置を検討しています。)
- びんなどの不燃物が混入してくることは、想定しているのか。
(回答：寝屋川市では、びん・缶類とプラスチック類の収集日が違いますので、混入は想定していません。)



入ってきた場合は、不燃物貯留ヤードに分類します。)

- リサイクルの分別は、市民も“ごみカレンダー”を見て協力しなければならない。各市の分別収集の指導をきっちりやってもらいたい。
- 機器の配置については、充分

この施設は、上記で解説しました各コンベヤは2ライン設けます。

以上の説明に関して、協議会では次の様な意見や質問ができました。

- 検討されていると思うし、特に判断すべき事柄はない。
- 処理棟の3階に、見学者の休憩スペースを作れないか。
(回答：処理棟3階の見学者通路内では、見学者の休憩スペースはありませんが、管理棟2階の展示室で休憩できるスペースが作れないか、検討中です。)
- 手選別により仕分け作業をしているが、選別出来ずに

流れていくことはないのか。

(回答：手選別は疲れる作業になると思いますが、選別されずに流れてしまわないように、コンベヤを安全に一時停止する機能を備えることも、検討しています。)

- 圧縮梱包品を置くスペースは充分確保されているのか。

(回答：処理した梱包物は、その日に搬出する計画ですが、万が一に備えて、貯留ヤードは処理量2日分のスペースは確保しています。)

- 施設内の空気は、集じん・活性炭吸着装置に集め、どこから排出するのか。排出口の管の口径はいくらか。口径が大きい方が、排出する際の音がしないのではないのか。

(回答：施設内の吸込んだ空気は、1階の集じん・活性炭吸着装置に集め浄化処理し、北側の4階部分(高さ12m~13m)の壁ぎわから排出します。排気管の口径は、現時点で決まっていますが、500 m³/minの風量で排出する想定をしています。口径が広いと排出音がしにくいのですが、音の周波数を計算した上で、音を抑える排出口の口径を検討します。)

- 臭いの問題と周辺環境の問題が、重大な課題である。臭い、粉じん、騒音については、どの様な対策を行っていくのか。

(回答：臭いは、開口部から出ないように対策しています。また、専門委員会の報告書を踏まえて、搬入物を取り扱うエリアの空気は、全て集じん・活性炭吸着装置で浄化処理して排出します。更に、施設から排出する空気については、常時モニタリングして、電光掲示板で表示していきます。臭い粉じん・騒音の対策は工事請負契約の条件となっています。)

更に、事務局から施設の追加説明として、過去の協議会で意見や指摘を受けた項目「第5回協議会における環境保全対策の12項目」と「第6回協議会における環境保全対策等に係る協議会委員意見集約と対応の8項目」について、それぞれの環境保全対策を設計にどの様に活かしたかを説明しました。

※ 更に、詳しいイラストや図面は、12月中旬頃に組合ホームページに掲載しますので、それをご覧ください。

次に、「建設工事に係る説明会の基本的な

考え方について」事務局から説明がありました。

説明会(情報発信)の方法としては、

- A. この協議会での説明(次回の協議会を予定)
- B. 施設の所在する自治会(打上自治会)への説明
- C. 30自治会(寝屋川市立東小学校、宇谷小学校、明和小学校及び梅が丘小学校の校区内に存する自治会)の住民の方々を対象にした説明会
- D. 構成4市の広報及び組合ホームページによる情報発信

としまして、①施設の概要について(外観、設備、処理フロー)、②建設工事の工程、③工事のご理解とご協力をお願い(安全管理、工事責任者、工事日と時間、留意点ほか)、④質疑応答、という内容を考えています。また、説明会の出席者としては、(a)北河内4市リサイクル施設組合事務局 (b)寝屋川市環境部 (c)構成4市環境担当課 (d)工事請負業者 (e)工事監理委託業者の出席とします。

その他、住民の方々へは適宜、建設工事のお知らせビラ(チラシ)を配布用(回覧用)に作成し、必要に応じて配布していきます。

最後に、「協議会の運営」について、

次回の協議会のテーマを ①事業の進捗状況について、②建設工事に係る説明について、③協議会の運営について、④その他として、11月30日(木)午後7時半からと決定されました。

説明会のご案内

- 1. 日時 平成18年12月4日(月) 午後8時から
- 2. 場所 寝屋川市民会館 小ホール
- 3. 内容 (仮称)北河内4市リサイクルプラザ建設工事の説明
- 4. 対象者 寝屋川市立東小学校、宇谷小学校、明和小学校、梅が丘小学校の各校区内にお住まいの住民の皆様方

発行：北河内4市リサイクル施設環境保全推進連絡協議会
連絡先：北河内4市リサイクル施設組合 TEL：072-823-2038
URL：<http://www17.ocn.ne.jp/~recyclek/index.html>

北河内4市リサイクル施設組合の事業には、今後ともご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

